

角結膜

1. 間接法・染色法を含めた細隙灯顕微鏡検査で角結膜の所見がとれる
2. アデノウイルス結膜炎の診断ができ、感染予防対策がとれる
3. 角膜化学腐蝕の処置ができる
4. 結膜炎の鑑別診断ができ、治療計画を立てることができる
5. 角結膜感染症を診断し、培養および塗抹に必要な検体を採取できる
6. ドライアイの診断ができ治療計画を立てることができる
7. 上皮型角膜ヘルペスの診断と治療ができる
8. 円錐角膜の診断ができる
9. 角膜移植の手術適応を理解している
10. 角膜知覚検査ができ、結果を評価できる

白内障

1. 水晶体の混濁・核硬度を評価できる
2. 白内障手術の適応を判断できる
3. 角膜内皮細胞を計測、評価できる
4. 眼軸長を測定できる
5. 眼内レンズの度数計算ができる
6. 白内障手術の術前管理ができる
7. 白内障手術の術後管理ができる
8. 術後眼内炎を診断できる
9. 後発白内障を評価できる
10. 水晶体(亜)脱臼を診断できる

緑内障

1. 眼圧測定ができる
2. 隅角を観察し評価できる
3. 動的・静的視野検査ができる
4. 緑内障性視神経乳頭変化を評価できる
5. 緑内障性視野障害を評価できる
6. 緑内障治療薬の特性を理解している
7. 急性原発閉塞隅角緑内障の診断と処置ができる
8. 原発開放隅角緑内障の診断ができる
9. 続発緑内障の病態を理解している
10. 緑内障手術の合併症を理解している

網膜硝子体・ぶどう膜

1. 倒像検眼鏡・細隙灯顕微鏡による網膜硝子体の観察ができる
2. 超音波検査ができ、結果を評価できる
3. フルオレセイン蛍光眼底造影検査ができ、結果を評価できる
4. 電気生理学的検査ができ、結果を評価できる
5. 黄斑部の浮腫、変性、円孔を診断できる
6. ぶどう膜炎の所見をとることができる
7. 糖尿病網膜症を診断でき治療計画を立てることができる
8. 網膜剥離を診断でき、治療計画を立てることができる
9. 網膜動脈閉塞症を診断でき、治療計画を立てることができる
10. 典型的な網膜色素変性症を診断できる

他科との連携

1. 糖尿病患者の眼底管理、循環器疾患等の眼底検査が適切にできる
2. 他科からの視機能検査や眼合併症精査の依頼に適切に対応できる
3. 他科疾患の関与を疑い、適切に他科へ精査を依頼できる
4. 眼症状を伴う症候群に精通し、適切な診断ができる
5. 未熟児網膜症の治療の必要性が判断できる
6. 眼科手術にあたり全身疾患の内容と軽重を把握し、他科と協力して全身管理ができる
7. 眼科手術あるいはステロイド投与時の血糖管理を内科医と協力しておこなえる
8. 全身麻酔が必要な眼科手術患者の全身管理を麻酔科医と協力しておこなえる
9. 全身投与薬・治療の眼副作用、眼局所投与薬の副作用に注意を払える
10. 他科の医師と良好な人間関係を構築できる